

平成 21 年度第 1 回幹事会報告

平成 21 年 4 月 20 日

於：大阪労災病院

[出席者]

幹 事 (川野眞樹、武田昭子、寺澤裕子、増田 徹、松井美抄枝、若杉亜矢)
事務局長 (林 伴子)

[各部からの報告事項]

■事務局 (総務・会計)

(1) 会員異動

入会：清恵会病院・東住吉森本病院
ともに前回の幹事会で承認済み

退会：名古屋第一赤十字病院

(2) 日本医学図書館協会 総会

5 月 28～29 日、滋賀県立県民交流センターピアザ淡海にて開催される。当協議会からは個人会員である若杉氏を派遣する予定。

(3) 20 年度会計監査について

指摘のあった項目は今年度に計上する

(4) その他

4 月 18 日に日本看護図書館協会総会が神戸市(神戸市看護大学)で開催されたが当協議会幹事の出席はなかった。以前から「病院図書館を含めて著作権問題を検討したい」との申し出があったので今後の動向に気をつけたい。

■研修部

(1) 第 119 回研修会 (事例研究報告会)

出席者数：43 人

(購読会員：4 人、会員外：1 人)

(2) 部員不足について

現在、研修部の部員は林、田中、高橋の 3 人である。中村氏の退任により、林事務局長が部長を兼ねることになった。3 人では企画立てが難しいため、幹事からも企画の提案を受けたいと思う。

(3) 次回研修会について

5 月中に新人教育研修会を予定している。

■会誌編集部

(1) 平成 21 年度第 1 回編集部会開催

4 月 18 日 (土) 藍野大学中央図書館にて
出席者：増田、寺澤、松尾、若杉 4 人

(2) 会誌発行状況

28 巻 3 号を平成 21 年 3 月 1 日に発行した

28 巻 4 号は現在初校

29 巻 1 号は現在原稿がほぼ集まっている状態

29 巻 2 号の総会事例報告は 4 月末締め切りで依頼済み、その他は 5 月中旬締め切り

(3) 医学情報サービス研究大会での協議会出版物の販売について

今年は 7 月 4～5 日に北里大学白金キャンパスで行われる。昨年同様、会場内でバックナンバーの販売をしたい。その際に割引価格で提供することも検討してもらいたい。

(4) 特集記事の取材活動について

情報研開催に合わせて 3 号特集「魅力的な図書館 (仮)」の取材を 7 月 3 日 (金) に関東地方の専門図書館を見学したい。

(5) 会誌のデータ化について

かねてから検討していた会誌のデータ化についてだが、協議会からの依頼には著作権上の問題があり、振り出しに戻ってしまった。

(6) 次回の編集会議について

2009 年 5 月 23 日 (土) 13:00 から藍野大学にて予定。議題は図書館員のツボ対談、2 号原稿チェックほか

■統計調査部

(1) 平成 20 年度 簡易調査について

・ 8 月中旬 用紙発送

・ 9 月末日 締切

・ 10 月中旬 未提出施設への督促開始

・ 10 月末日 最終締切 集計開始

・ 2 月上旬 報告書送付

(2) 調査内容について

平成 19 年度の集計を振り返ると、設問によっ

ではほとんど回答のないものがあつた。今回は業務に生かせる内容の設問を検討していきたい。回収率だけでなく回答率を上げられるようにしたい。

目標は回収率 70%「設問・書式ともに回答しやすい調査用紙の作成を心がける」

■目録サポートチーム

昨年度からの課題であつた「新人への対応」を今年度も検討していきたい。

新規入会の施設のデータを一括登録すべきか幹事会にて決定してもらいたい。

■ホームページワーキンググループ

会員の交流の場となり、業務に役立つホームページにするため、全面的にリニューアルを行いたい。

詳細は、幹事会メールで随時報告し、幅広く意見を取り入れながら作業を進める。

[協議・決定事項]

1. 幹事役割分担 (○は部長、幹事外の部員名は省略)

研 修 部：○林 伴子、以下部員 2 人

会誌編集部：○増田 徹、井上智奈美、寺澤裕子、松尾知香、若杉亜矢

統計調査部：○武田昭子

目録サポートチーム：○川野眞樹、以下部員 3 人
ホームページワーキンググループ：

○佐藤道子

事 務 局：○松井美抄枝

会 計：○林 伴子

2. 事務局関連

(1) 会員間での情報の伝達について

全ての会員に会員としての意識を高めてもらうために会員同士の情報交換などを行い、コミュニケーションの充実を図りたい。ニュースレターは 1 方向の流れしかなく、もっと些細なことも気軽に話しあえる“場”を持ちたい。

ホームページリニューアルを行う際に会員専用の掲示板を作成する。掲示板はパスワード認証にする。

(2) 今年度総会について

2010 年 3 月第 3 週に神戸市内で開催を予定している。

(3) 次回幹事会

2009 年 7 月 大労災 (予定)

3. 会誌編集部関連

(1) 医学情報研究サービス大会での協議会出版物の販売については割引価格での販売を含め承認された。

(2) 専門図書館の見学についても承認された。

(3) 会誌の電子化について

ひとまず今まで発行されたものを全て集める。設立初期からの会員施設の住友、京市病、京都南などに資料の提供を求め、その後、保存を目的に電子化を委託する。藍野大学より業者へ依頼する。会計処理上に問題はないか藍野大学で確認する。

4. 目録サポートチーム

(1) 新規入会施設の研修について

実際に KinkiWebcat を操作できる環境で研修を行い、操作に慣れてもらう必要がある。

研修部が 5 月に予定している新人研修会で行なう。

(2) 新規入会施設の所蔵データについて

年に 1 度、新年度に一括登録を行なう。今年度から入会した 2 施設の ID・パスワードを早急に発行してもらい、事務局から連絡する。

(3) 入会予定の施設が KinkiWebcat の利用を希望する場合

年度途中に入会の申し込みを行った施設から申し出があれば、その都度幹事会で検討する。